

# なかつか 亮



2014年4月20日(日)  
NO431  
区議控室 Tel 5742-6818  
事務所 大井3-19-7-101  
Tel 3773-3231

## 速報！特養ホーム入所状況

### 594人が申し込み、512人が入所不可 さらなる増設計画が急務です！！



#### 土地はあります

荏原第四中学校の跡地利用を調査。  
区は今後2年間、私立高校の建替え  
時仮校舎として貸し出す予定。その  
後の利用は、まだ決まっていません。

品川区における特養老人ホームの入所状況について、半年間の入所率がわずか13・8%と厳しい状況が続いていることがわかりました。区では今後3年間で特養3施設(定員231名)を増設しますが、これでも入所を待っている高齢者の半分にも届かず、今後の高齢者人口増を見通せば全く足りません。  
3施設増設後について濱野区長は「現在のところは考えていない」と説明しています。これで良いのでしょうか？

#### 入所は申し込みの

#### わずか1割とは…

品川区の特養ホーム入所審査は年2回。半年間の申し込み期間の間に申請した方が、その後の半年間の間に、区審査会を通じて要介護度や年齢、在宅介護期間等を点数化し、点数の高い順に入所案内が行なわれます。

昨年3月から8月に特養入所を申し込んだ高齢者は594人。うち今年2月末までに特養に入所できた高齢者は82名と、実に512

名が入所できず、入所率はわずかに1割です。

#### まだまだ足りない

特養増設について区は今後3年間で3カ所(定員231名)が具体化されましたが、まだまだ足りません。

3カ所目以降の特養について区長は「土地購入に補助金が無い」と増設具体化を拒否しています。しかし区の土地である区有地(第一日野小学校跡地や荏原第四中学校跡地)を活用すれば、すぐにも具体化は可能です。

## 財政負担を

### 理由に拒否

そこで共産党は荏原第四中学校の跡地について「特養ホームや認可保育園など、区民要望と共に災害時の避難所機能も充実した施設に」と提案しました。

区は「私立高校の建替え協力が終了した後の活用について現在、検討中ですが、財政負担を考慮し、新規施設は抑制するが区の本格的な考えです」との答弁を繰り返します。

つまりは増設しない本音は「財政負担」という事です。

### 財源はあります

区の貯金（積立基金）は3月末で712億円。特養ホームは（定員100名・約3千㎡）で建設費は20億円ですから、

財源は十分です。元々は区貯金とは税金。必要な施設を拒否するから区にお金が貯まるのです。税金を何に使うのか。特養ホームや認可保育園、野球場など区民要望こそ最優先です。なかつか亮

## 道路・ビルは巨額な税金投入

特養ホームや認可保育園の増設については「財政負担」を理由に拒むが、いっぽうで29号線など道路や駅前再開発は巨額な税金投入で推進とは、納得できません。区民の暮らし・福祉こそ最優先の品川区政に転換させましょう。



売却予定の国有地（林試の森隣）を調査。ここだけで約2万㎡です。（中央：なかつか）

## 特養ホーム入所状況について、介護度および年齢について別々に紹介します

◆平成25年3月1日～平成25年8月31日迄に申し込み、平成26年2月末までの入所状況◆入所順について、品川区では介護度や年齢などを元に区審査会を開き、入所の順番が決まる仕組みです。



	申込人数	入所数	入所できなかった人数		申込人数	入所数	入所できなかった人数
要介護5	84	16	68	100才以上	3	1	2
要介護4	154	29	125	90才代	143	34	109
要介護3	186	31	155	80才代	280	39	241
要介護2	90	6	84	70才代	146	7	139
要介護1	80	0	80	60才代以下	22	1	21
合計	594	82	512	合計	594	82	512

## さらなる特養ホームの増設を 日本共産党

### 次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

5月23日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
 弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
 連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**